

平成31年度当初予算
部局別要求方針

長浜市介護老人保健施設事務局

部局別予算要求方針

部の現状、課題、予算要求方針等を記入して下さい。

1 31年度予算要求にあたっての基本的な考え方(予算編成方針を踏まえて)

- ・利用者数は83.5人(稼働率99.4%)、通所は9人(稼働率90%)を見込む。
- ・在宅復帰支援施設として、リハビリテーションの充実を図り、利用者の介護サービスおよび介護者の介護軽減を行う。

2 予算要求の重点事項(新年度の取組目標、新規施策等)

※部局内での事業の優先順位及び必要性を明記すること。

(優先すべき事業)

- ①在宅復帰・在宅療養支援
- ②施設、設備の更新

(事業の必要性)

- ・在宅生活において、身体機能または認知機能の低下がみられる方や、病院を退院後、在宅復帰が困難である方に対し、当施設を利用することにより、身体機能及び認知機能の向上を図り、入所者の在宅復帰を支援する。
- ・在宅復帰後においては、通所リハビリテーションや短期入所を利用することにより利用者の生活支援を行う。
- ・在宅介護者の介護負担の軽減を図る。
- ・施設開所後30年が経過し、介護機器等が老朽化しているため、必要な設備、備品の更新を行う。

3 事務事業の再構築(事務事業の検証・見直し、選択と集中の結果)

公営企業として健全経営に配慮しながら、地域の介護サービスの充実に努める。また、将来的な介護施設サービスの需要予測をもとに、在宅復帰・在宅療養支援施設として運営を行うため、関係部局の協力をお願いする。

